

第16回日韓国際シンポジウム

北朝鮮報道と日韓のメディア

テーマ 「北朝鮮報道と日韓のメディア」

ソースが限られるなか展開してきた、北朝鮮をめぐる報道について集中的な分析を試みる。日韓の報道の違いやその背景、あるいはともに政権交代を経験する中で見られた変化など、多角的に検証していく。両国の比較はもちろんのこと、互いを参照し合う構造など、日韓の枠を越えた報道の現況なども含めて議論していく。

総合司会 韓 永學（北海学園大学）

9:00 開場

9:30 会長あいさつ

浜田 純一（日本マス・コミュニケーション学会）

崔 賢哲（韓国言論学会）

10:00～11:00 基調講演

「第二次世界大戦後の日本における北朝鮮をめぐる言説空間の形成」 鶴木 眞（松山大学）

「韓国言論の北朝鮮報道態度」 朴 永祥（漢陽大学）

11:00～12:30 新聞メディアの北朝鮮報道

「日本のメディアにおける『北朝鮮報道』の問題点とその要因」 金 錫遠

「韓国新聞社の理念と北朝鮮報道に関する研究」 金 京熙（翰林大学）/盧 基永（翰林大学）

「天安艦事態に現れた韓国の言論報道」 文 聖喆（漢陽大学）

12:30～14:00 昼食

14:00～15:30 映像メディアからみた北朝鮮

「ニュース映像による北朝鮮の可視化と視聴者の記憶」 李 光鎬（慶應義塾大学）

「韓国の北朝鮮関連テレビニュース報道の現状と問題点」 金 京煥（尚志大）

「自衛隊協力『亡国のイージス』/『ミッドナイトイーグル』に見る北朝鮮像」

須藤遙子（玉川大学）

15:30～16:00 休憩

16:00～17:30 《討論》

司会 玄 武岩（北海道大学）

森 類臣（立命館大学コリア研究センター）

権 晩羽（慶星大学）

日本・韓国報告者 6名

懇親会

主催 日本マス・コミュニケーション学会・韓国言論学会
共催 北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院
後援 北海学園大学・北海道新聞社・北海道テレビ